【第２期】

垂水市スポーツ推進計画

骨子案

垂水市教育委員会

1　策定の基本的な考え方

本市では、市民一人ひとりがスポーツを身近なものとして捉え、計画の目指す姿や取組を理解できる、分かりやすいスポーツ推進計画の策定を進めます。

●スポーツを競技だけに限定せず、日常的に身体を動かすことも含めて幅広く捉えます。
●第６次垂水市総合計画兼第３期総合戦略を上位計画とし、健康・高齢者・障害福祉・教育等の関連計画との整合・連携を図ります。
●国の第４期スポーツ基本計画（中間報告）の方向性を踏まえつつ、国の施策をそのまま当てはめず、本市の実情に合わせて検討します。
●市民に「伝わる・理解できる・行動につながる」計画を目指し、図表やグラフ等を活用した読みやすい構成とします。

2　国の動向と本市で重視する視点

国の第４期スポーツ基本計画（中間報告）では、スポーツの「振興」に加え、それを通じた社会課題の「解決」を重視する方向が示されています。

国で重視される方向	本市での検討方向
ライフステージ　×　健康インフラ	生涯スポーツ、健康づくり・介護予防との連携
多様性・共生	誰もが参加・交流しやすい環境
地域・社会への貢献	交流・地域活性化、持続可能なスポーツ環境

横断的に重視する視点（案）：楽しさ／健康インフラ（健康や社会参加等を支える基盤）／生涯・共生／連携・地域／成果・効果

3　データから見る垂水市のいま

市民実態調査を中心に、既存統計や主管課が保有する各種データ等を活用して現状を可視化し、本市が今後取り組むべき課題を整理します。

● 人口・社会の状況
● 市民の運動・スポーツ実態
● 年代・生活状況による特徴
● 健康・生活との関係
● 「する・みる・ささえる」と共生
● 子ども・団体・人材・施設等のスポーツ環境
● スポーツを通じた交流等

【公表前に追記】市民実態調査の主な結果、既存統計、主管課資料及び関係課ヒアリングから、確認できた数値・出典と主な課題を整理します。数値が未確定の項目は推測で補いません。

4　基本理念と基本方針

基本理念

スポーツの楽しさで、人と人とがつながる健やかなまち　たるみず

次の5つを基本方針（案）として計画を組み立てます。今後、調査結果や市民意見を踏まえて表現・重点を調整します。

基本方針1　生涯にわたりスポーツを楽しむ機会
基本方針2　スポーツと健康づくり
基本方針3　誰もがスポーツを楽しめる環境
基本方針4　スポーツを通じた人・地域のつながり
基本方針5　持続可能なスポーツ環境

5　基本方針ごとの施策の方向

【基本方針1】 生涯にわたりスポーツを楽しむ機会をつくる

目指す方向：子どもから高齢者まで、それぞれの年齢や生活状況に応じて、スポーツや身体活動を楽しみ継続できる環境づくりを進めます。

施策の方向

- 子どもがスポーツ・身体活動を楽しむ機会の充実
- ライフステージや生活状況に応じたスポーツ機会の充実
- 地域における生涯スポーツ活動の推進

【基本方針2】 スポーツで健康を支える

目指す方向：市民が日常生活の中で身体を動かすことを身近に捉え、健康状態等に応じて運動・スポーツに親しめる環境づくりを進めます。

施策の方向

- ●運動・スポーツを通じた健康づくりの推進
- ●健康づくり・介護予防施策との連携
- ●日常生活の中で身体を動かす機会の充実

【基本方針3】 誰もがスポーツを楽しめる環境をつくる

目指す方向：障害の有無等にかかわらず、誰もが自分に合った形でスポーツ・レクリエーション活動に参加し、交流できる環境づくりを進めます。

施策の方向

- ●障害の有無にかかわらず参加・交流できる機会づくり
- ●多様な市民が参加しやすいスポーツ環境づくり

●関係機関・団体等との連携

【基本方針4】 スポーツで人と地域をつなぐ

目指す方向：スポーツを通じた交流を広げ、人と人、人と地域のつながりを育むとともに、本市の実態やこれまでの取組を踏まえ、地域の活力につながるスポーツの活用を進めます。

施策の方向

●スポーツを通じた地域・世代間交流の促進

●スポーツ合宿・大会等を通じた交流の推進

●スポーツと地域活性化との連携

●競技スポーツを通じた市民の交流や地域の活力づくり

【基本方針5】 持続可能なスポーツ環境をつくる

目指す方向：市民が継続してスポーツに親しむことができるよう、活動を支える人材・団体、施設の利用環境、情報発信等の基盤づくりを進めます。

施策の方向

●スポーツを支える人材・団体の活動支援

●スポーツ施設・学校施設等の利用環境の充実

●スポーツに関する情報発信の充実

●持続可能なスポーツ環境に向けた関係主体との連携

6 計画推進と今後の具体化

基本理念、基本方針及び施策の方向を骨子案の中核とし、計画案の作成過程で次の内容を具体化します。

●市民実態調査・既存統計等に基づく現状・課題

●各施策における主な取組

●市民、地域、スポーツ団体、学校、医療・福祉、企業、行政等の役割・連携

●成果指標（KPI）及び目標値